

マーケットの動き（2020年4月6日～4月9日）

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

新型コロナウイルス感染拡大の勢いが弱まりつつあるとの見方が示され、トランプ大統領が経済再開に向けて準備を進める考えを示したことや、米国大統領選の民主党候補指名争いからサンダース氏が撤退を表明したことなどが好感されました。

欧州株式市場は、各種政策を巡りEU（欧州連合）域内対立が表面化し、米国市場に対して劣後する結果となりました。

投資環境見通し（2020年4月）

外国株式相場は当面、値動きの荒い展開

外国株式相場は、緩やかな景気後退を織り込んだ水準まで下落したとみられますが、欧米における新型コロナウイルスの感染拡大防止対策については、まだ初期段階とみられることから、今後も投資家心理をさらに悪化させる報道が続く可能性もあります。当面は新型コロナウイルスのさらなる感染拡大が意識され、値動きの荒い展開になると考えられます。

	4月9日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	2,789.82	12.10%	▲3.21%	▲5.05%	▲3.41%
NYダウ	23,719.37	12.67%	▲5.19%	▲10.48%	▲9.32%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

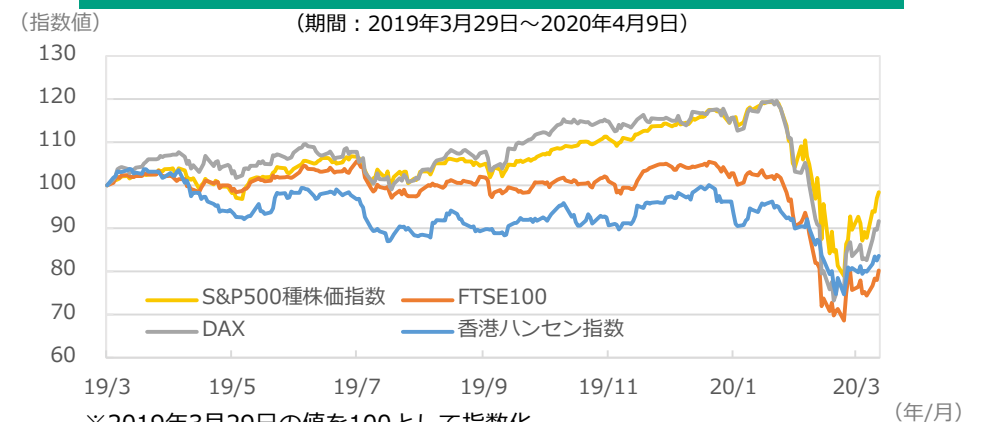
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202004_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2019年3月29日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成